

展覧会

次回特別展

生誕130年記念

藤田嗣治展

—東と西を結ぶ絵画—

7月16日(土)～9月22日(木・祝)

エコール・ド・パリの人気画家として活躍し、続く戦争の時代を、日本において壁画や戦争を描く画壇の第一人者として過ごした藤田嗣治(1886-1968)の回顧展。遺族から仏・ランス市に寄贈された800余点の中から選び抜かれた作品と、国内外の主要な美術館、所蔵家から拝借した作品を展示します。



県美プレミアム

開催中～6月19日(日)

小企画 中西勝展

画業と生涯を偲んで—兵庫県所蔵作品を中心に—

昨年5月に没した洋画家中西勝(1924-2015)は、兵庫県内の実力作家として、県内の美術界をリードすると同時に、豪胆と繊細をあわせもつユニークな人柄によって、美術の分野にとどまらず、ひろく県内の芸術・文化の中心的存在であり続けました。本展では、当館が所蔵する代表作と、作者から生前にご寄贈いただいた作品を展示し、その芸術の本質を探ります。



中西勝《日本アクロバット》1956年

特集 黒のひみつ 美術のなかの黒をめぐる

美術作品に使われる黒色に焦点をあてた展示です。ひとことで黒といっても、実はさまざまな表情をみせる奥深いこの色。絵画や彫刻、版画などそれぞれの作品の中で黒がどのような役割を果たしているのかを、4つの章に分けてご紹介しています。



斎藤義重《複合体102-1-2》1984年

関連イベント

■ こどものイベント

5月28日(土) 10:30～15:30

アトリエ2にて 要事前申込・要実費・定員30名
※詳しい情報は巻末の「こどもプログラム」欄をご覧ください。

■ 学芸員によるギャラリートーク

4月23日(土) 16:00～(約40分)

1階常設展示室1「中西勝展」にて
聴講無料(要観覧券・定員なし)

■ ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー

会期中の金・土・日曜日 13:00～(約45分)

エントランスに集合 参加無料(要観覧券・定員なし)

イベント

エントランスホールでのコンサートや名画上映会をはじめ、館内のさまざまな空間を使って有料、無料のイベントを多彩に展開します。

ミュージアムコンサート

■ 美術館の調べ

4月2日(土)

奥野英子 ピアノリサイタル

～一人の天才ピアニストを愛した
二人の作曲家～



奥野英子

＜演奏曲目＞ クララ・シューマン「3つのロマンス 作品11-1」/ロベルト・シューマン「パピヨン 作品2」/ヨハネス・ブラームス「2つのラプソディー 作品79」ほか
＜出演者のひと言＞ ブラームスとシューマン、二人はくしくも同じ女性を愛しました。その名はクララ。この三人を音楽で追います。◎奥野英子(ピアノ)。東京音楽大ピアノ演奏家コース、ハンブルク音楽院卒業。スタインウェイコンクール優勝)
アトリエ1にて 14:00～ 無料

■ 世界の音楽

4月9日(土)

遠い空の音楽

＜演奏曲目＞ ダニーボーイ/水面は広く ほか



丸谷晶子 荻野やすよし

＜出演者のひと言＞ 春の午後、透明で柔らかな声とギターのゆらぎ、優しく心を揺り動かす音楽の美しい空間をお楽しみください。◎丸谷晶子(古楽歌手・ソプラ)。英国トリニティ音楽大学大学院にて古楽声楽修了。エラキドニーコンクール2位。英、日でリサイタル等を行う。ルネサンス・バロック音楽を中心とし、ケルト、現代音楽まで取り組む。アヴァロン音楽教室主宰。CD「やわらかな風に吹かれて」リリース)◎荻野やすよし(ギタリスト・作曲家。2005年スタンダップコメディと即興演奏の融合トリオ「史上最強のジャズパンクコミック 知恵蔵知恵蔵(ちえくらちえぞう)」結成。コンテンポラリー JAZZ、ワールドミュージック、インプロを中心に活動。2010年「Tinga Tinga Japonism」リリース)
アトリエ1にて 14:00～ 無料

■ 美術館の調べ

4月16日(土)

フルート金川知子

& ピアノ橋田波子

～春色コンサート～



金川知子 橋田波子

＜演奏曲目＞ メンデルスゾーン「春の歌」/チャイコフスキー「花のワルツ」/中川いづみ「ピース君、世界を廻る」ほか
＜出演者のひと言＞ 春の陽気に誘われて、ちょっとフルートでも聴いてみませんか?午後のひと時、のんびりお過ごしください。◎金川知子(フルート。東京芸術大卒業。第48回全日本学生音楽コンクール全国1位)◎橋田波子(ピアノ。大阪音楽大専攻科修了。NHK教育テレビ「趣味悠々」テキスト編曲担当。イタリア、ハンガリー、ブルガリア、ドイツ、カンボジア、ロシア等でコンサート共演)
アトリエ1にて 14:00～ 無料

■ 美術館の調べ

4月23日(土)

500回記念

Shall We Theophilus?

～魅惑のカルテット～

＜演奏曲目＞ モーツァルト「フィガロの結婚 序曲」/ラヴェル「ボレロ」/ピアソラ「ブ



アンサンブル・テオフィール

エノスアイレスの四季より」ほか

＜出演者のひと言＞ フルート・ヴァイオリン・サクソフォン・ピアノという珍しいカルテットです。それぞれの楽器が織りなす色彩豊かで刺激的なハーモニーをお楽しみください。◎アンサンブル・テオフィール(大阪音楽大卒業生によるアンサンブルグループ。2009年結成。メンバーはフルート左川佑篤、ヴァイオリン田久保友妃、サクソフォン古川真也、ピアノ植田祐加里。ソロ、デュオからカルテットまで様々な色合いを変えて演奏)アトリエ1にて 14:00～ 無料

四季シリーズコンサート<春>

4月24日(日)

イタリア歌曲は、恋爛漫!

～イタリア声楽協会 春のミニコンサート～

＜演奏曲目＞ スカルラッティ「すみれ」/トステイ「君なんかもう」/ベネディクト「みそざざい」ほか



井上晴美 大河寿美子 康 瑛

＜出演者のひと言＞ 皆さまお馴染みのイタリアの名歌を、イタリア声楽協会メンバーが色とりどりの声でお届けいたします。◎出演



千賀恵子 田中万樹子 中本椋子

二井上晴美、大河寿美子、康 瑛、千賀恵子、田中万樹子、中本椋子、西影純枝、西影星二、片桐えみ



西影純枝 西影星二 片桐えみ

アトリエ1にて 14:00～

全席自由2,500円

■ 美術館の調べ

4月30日(土)

農頭奈緒・野口まつの
ヴァイオリンデュオリサイタル



農頭奈緒 野口まつの

＜演奏曲目＞ ルクレール「2つのヴァイオリンのためのソナタOp.3-5」/マルティヌー「2つのヴァイオリンとピアノのためのソナタ」/ショスタコーヴィチ「5つの小品」ほか
＜出演者のひと言＞ ヴァイオリンデュオで私たちが感じるこの楽器の魅力と可能性を多くの方と分かち合えることを楽しみにしています。◎農頭奈緒(ヴァイオリン。兵庫芸術文化センター管弦楽団レジデントプレイヤー)◎野口まつの(ヴァイオリン。関西フィルハーモニー管弦楽団団員)◎青山耕太(ピアノ。京都市立芸術大卒業)
アトリエ1にて 14:00～ 無料



青山耕太

■ 美術館の調べ

5月7日(土)

西本慶子 チェロリサイタル

＜演奏曲目＞ ショパン「序奏と華麗なるポロネーズ」/メンデルスゾーン「チェロソナタ第2番 op.58」ほか



西本慶子 戸田 恵

＜出演者のひと言＞ 渡仏して以降初めての日本のリサイタルが生まれ育った街神戸であることを嬉しく思っています。◎西本慶子(チェロ。京都市立芸術大を卒業後渡仏。現在エコールノルマル音楽院、パリ地方音楽院コンサートイスト課程に在籍)◎戸田恵(ピアノ。県立西宮高校音楽科を卒業後、渡仏。パリ国立高等音楽院ピアノ科併せて室内楽科卒業)
アトリエ1にて 14:00～ 無料

■ 美術館の調べ

5月14日(土)

熊谷朋久 ギターリサイタル

＜演奏曲目＞ スペイン民謡「愛のロマンス」(映画「禁じられた遊び」より)/タレガ「アルハンブラ宮殿の想い出」ほか
＜出演者のひと言＞ ギターは世界中の音楽で活躍していますが、その奏法は多種多様です。幅広い楽曲を通じて、その魅力に迫ります。◎熊谷朋久(ギター)



熊谷朋久